

株主通信

平成29年4月1日 ▶ 平成30年3月31日

幸せはこぶ 住まいづくり



おうち館 本店 外観



CONTENTS

株主の皆様へ.....	1	株主アンケートのご報告	9
トップインタビュー.....	2	フジ住宅 創業の精神「家族からはじまる物語」.....	11
事業セグメント別売上高構成比.....	3	株主優待制度、IRメール配信サービスのお知らせ、	
連結財務諸表の要旨.....	5	最近のIR活動.....	13
トピックス	7	株式の状況、会社概要	14



フジ住宅株式会社

証券コード：8860

株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

平成30年3月期におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善傾向にあり、個人消費や設備投資は持ち直し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

不動産業界におきましては、金融緩和による資金調達環境を背景に良質な分譲用地の取得競争の激化とそれに伴う地価の上昇が続きました。また、建築コストの高止まり等により、新築分譲マンションを中心に分譲事業は厳しい事業環境となりましたが、一方で、中古マンションの流通市場規模が拡大し、活況を呈しました。

このような状況下におきまして、当社グループの平成30年3月期（平成29年4月～平成30年3月）の業績は、売上高は過去最高額となり初めて1,000億円を超えました。各段階利益においても過去最高を更新し、平成31年3月期を最終年度とする中期利益計画（4ヶ年）のうち当連結会計年度までの3ヶ年は全て達成し、好調な業績で推移いたしました。

当社は、おかげさまで本年の1月22日に創業45周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様をはじめとする関係各位のご支援・ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

当社は不動産会社の一営業マンであった創業者で現会長の今井光郎が、当時の住宅業界における品質責任の意識の低さから昭和48年1月22日に個人創業したことがはじまりです。「フジ住宅」という社名は“富士山のように、日本一愛される会社”になりたいという想いに由来しています。“売りっぱなし・建てっぱなし”で業容・業績を拡張するのではなく、お客様一人ひとりの顔が見える範囲で密度の濃い事業を行なうことが質の高いアフターサービスに繋がり、ひいては顧客満足度の向上に繋がるものと考えています。

以来当社は45年間、“お客様に幸せになっていただくこと”を第一の目的に、



代表取締役会長 今井 光郎

代表取締役社長 宮脇 宣綱

地域に根付いたあらゆる居住用不動産に関するワンストップサービス企業として、大阪府下を中心に阪神間、和歌山市内で分譲戸建住宅、分譲マンション、中古住宅再生、土地有効活用、賃貸及び管理事業、注文住宅事業を多角的に展開し、着実に成長して参りました。

今後とも、長期的な安定経営の方針に基づき、役職員共々お客様に顔を向けた責任ある住まいづくりの実践に励んで参りますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆とはなりましたが、皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

平成30年6月吉日

代表取締役社長 宮脇 宣綱

Q1 平成30年3月期の業績と平成31年3月期以降の業績の見通しについてお聞かせください。

平成30年3月期は、売上高103,880百万円（前期比4.5%増）、経常利益6,139百万円（同7.3%増）、当期純利益4,168百万円（同5.6%増）と、売上高は過去最高額となり初めて1,000億円を超え、連結純利益は、3期連続で過去最高益を更新いたしました。

平成31年3月期の見通しにつきましては、売上高108,000百万円、経常利益6,500百万円、当期純利益4,350百万円と売上高、利益とも過去最高を更新する計画としております。引き続き分譲住宅事業のエリア拡大による販売戸数の増加及び、一棟売賃貸アパートの売上増加を予想しており、またサービス付き高齢者向け住宅（フジパレスシニア）の自社保有化を進め、中長期的に市場の拡大が見込まれるシニア事業において継続的な投資を行ない、ストック事業による安定的な収益を見込んで参ります。

Q2 創業45周年おめでとうございます。今後50年・100年と続く企業であるために、最も重要なポイントと考えられる点を教えてください。

当社は、おかげさまで本年の1月22日に創業45周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様をはじめとする関係各位のご支援・ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

当社創業者であり現会長の今井は『企業は人なり』と申しております。人の成長なくして企業の発展はありえないからです。当社が繁栄・発展し続けるためには、一にも二にも『人財育成』が大事であると考えています。

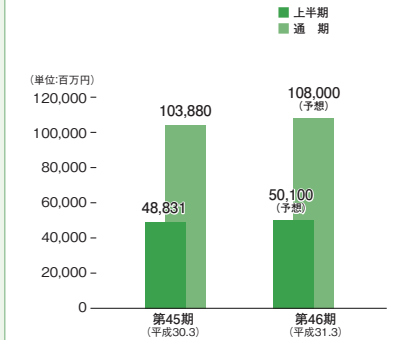
当社にとっての「人財」とは「能力」「熱意」「考え方」という3つのファクターを兼ね備える人材のことを指しています。『人財育成』の最終的な目的は社員が成長した結果、当社が社会の中でなくてはならない存在になること、つまりお客様や社会から尊敬される存在になることです。

変化する社会の中では常に新たな価値が求められます。ただ同じことを繰り返しているだけでは時間とともに企業の存在価値が低下してしまいます。そのような状況の中で企業の存在価値を唯一創造できるのが「人財」であると考えています。また、『人財育成』とは、その時々企業の都合によって行なわれるものはいけません。永続的に成長していく企業として社会の中でどのような存在価値を担うかという視点から考え行なうことが重要です。それは、人が成長するという事は企業の成長枠を越え、円満な家庭や社会の発展にも大きな影響を与えることになるからです。

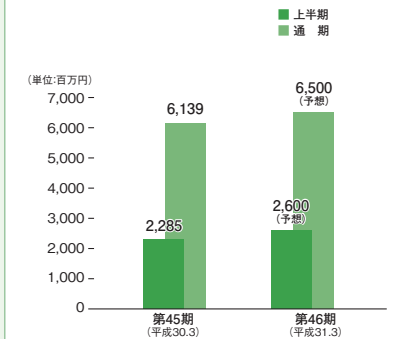
当社の経営理念にあります「社員のため、社員の家族のため、顧客・取引先のため、株主のため、地域社会のため、ひいては国家のために当社を経営する」を実践できる社員の割合を今まで以上に増やし、世のため人のために社会の問題まで解決することができるような自立型人財を育成することが最も重要なことであると考えています。

業績・財務ハイライト

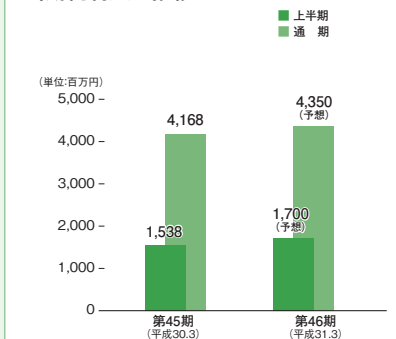
売上高の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移



事業セグメント別売上高構成比



『西宮浜甲子園』(兵庫県西宮市)



『自由設計』
※当社施工例



『シャルマンフジ塚シティエント』
の完成イメージ(大阪府堺市)

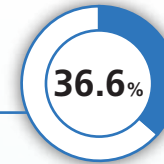


自由に見て、自由を選ぶ住宅情報展示場
『おうち館 本店』(大阪府岸和田市)



分譲住宅セグメント 38,102百万円

(前期比4,919百万円増)



(売上高構成比)

内訳…自由設計住宅	27,364百万円
分譲マンション	8,805百万円
その他	1,932百万円

特長は50~200戸規模の新築戸建住宅の「街づくり」と、お客様ご自身が住まいづくりにご参加いただく「自由設計」です。自由設計住宅では間取りや設備仕様に対するさまざまなニーズに対応しています。また、新築分譲マンション販売事業も分譲住宅セグメントに含まれます。



住宅流通セグメント 29,352百万円

(前期比3,477百万円減)



(売上高構成比)

内訳…中古住宅	28,684百万円
建売住宅	664百万円
その他	4百万円

中古住宅の「仕入」⇒「リフォーム」⇒「販売」の3つの要素から成り立つ改装付中古住宅『快造くん』。地域密着型経営やリフォームのマニュアル化による独自のノウハウを持つことが強みです。

住宅流通



注文住宅



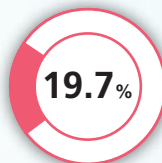
住宅



土地
有効活用

FUJI

賃貸及び
管理



(売上高構成比)

土地有効活用セグメント 20,416百万円



(前期比1,444百万円増)

内訳…賃貸住宅等建築請負 4,941百万円
個人投資家向け一棟売賃貸アパート
15,475百万円

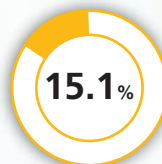
土地有効活用セグメントでは賃貸管理のノウハウを活かした提案型の賃貸住宅の建築請負を展開しています。また、当社で土地を仕入れ、賃貸アパート等を建築し販売する、個人投資家向けの一棟売賃貸アパート販売も主力事業となっています。



低賃料タイプサービス付き
高齢者向け住宅
『フジバレスシニア』
(大阪府堺市)



個人投資家向け
一棟売賃貸アパート
『フジバレス』シリーズ



(売上高構成比)

賃貸及び管理セグメント 15,660百万円



(前期比1,788百万円増)

賃貸アパートの建物管理や入居者募集、賃料回収等の管理業務及び分譲マンションの管理組合からの運営受託を行なっています。
良質の賃貸・管理サービスは提案型の建築請負の営業支援となり、引渡し後の賃貸管理の引き受けと併せて、土地有効活用セグメントとの相乗効果も高い事業です。



(売上高構成比)

注文住宅セグメント 347百万円



(前期比155百万円減)

注文住宅セグメントでは戸建住宅の実績で培ったノウハウを活かし、土地を保有するお客様に対して戸建住宅の新築や、建替えを請負うといった事業を行なっています。



『注文住宅展示場』(大阪府岸和田市)

連結財務諸表の要旨

Point 1

たな卸不動産（販売用不動産、仕掛販売用不動産、開発用不動産、未成工事支出金）

たな卸不動産残高は、前連結会計年度末と比較して、15,442百万円増加しました。

土地有効活用事業の個人投資家向け一棟売賃貸アパートの好調な受注に伴い、積極的に事業用地を取得したこと並びに良質な大型の戸建住宅分譲用地を取得したことによるものです。

Point 2

現金及び預金、短期借入金、長期借入金

前連結会計年度末と比較して、現金及び預金は1,785百万円減少、短期借入金及び長期借入金は17,854百万円増加しました。

分譲住宅プロジェクト用地、中古住宅アセット事業、自社シニア事業に係る土地・建物の取得等のため、金融機関から資金調達を行なったことによるものです。

連結貸借対照表

(単位:百万円 百万円未満切捨)

資産の部	前連結会計年度	当連結会計年度	負債の部	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成29年3月31日	平成30年3月31日		平成29年3月31日	平成30年3月31日
流動資産	97,307	110,680	流動負債	29,684	34,715
② 現金及び預金	12,271	10,486	支払手形・工事未払金等	4,269	4,719
完成工事未収入金	109	103	② 短期借入金	15,781	21,113
① 販売用不動産	23,284	23,998	その他	9,633	8,881
仕掛販売用不動産	21,026	18,862	固定負債	53,446	65,996
① 開発用不動産	38,473	55,286	② 長期借入金	53,222	65,745
未成工事支出金	34	112	その他	223	250
その他	2,108	1,830	負債合計	83,131	100,711
固定資産	17,564	24,883	純資産の部		
有形固定資産	15,766	22,442	株主資本	31,686	34,783
無形固定資産	152	272	その他の包括利益累計額	35	20
投資その他の資産	1,644	2,167	新株予約権	18	47
資産合計	114,872	135,563	純資産合計	31,740	34,852
			負債・純資産合計	114,872	135,563

セグメント情報

(単位:百万円 百万円未満切捨)

前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

	報告セグメント					合計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	33,182	32,829	18,971	13,872	503	99,359
セグメント利益	2,417	1,373	2,274	1,181	38	7,284

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

	報告セグメント					合計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	38,102	29,352	20,416	15,660	347	103,880
セグメント利益	3,467	439	2,583	1,512	12	8,015

連結損益計算書

(単位:百万円 百万円未満切捨)

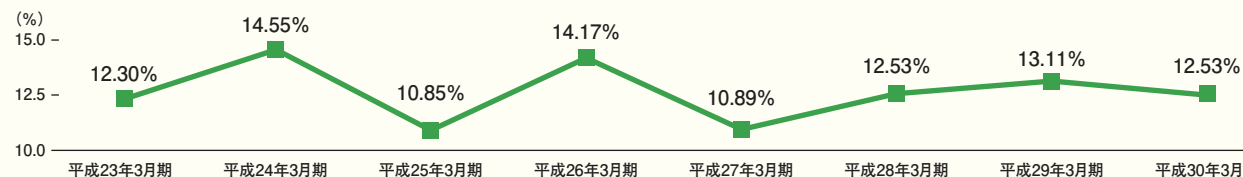
	前連結会計年度 自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日	当連結会計年度 自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日
3 売上高	99,359	103,880
売上原価	82,629	86,049
販売費及び一般管理費	10,761	11,392
3 営業利益	5,969	6,438
営業外収益	315	306
営業外費用	563	604
3 経常利益	5,721	6,139
特別利益	1	—
特別損失	4	10
税金等調整前当期純利益	5,718	6,129
法人税、住民税及び事業税	1,715	2,098
法人税等調整額	57	△ 137
3 親会社株主に帰属する当期純利益	3,945	4,168

Point 3 売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益

前連結会計年度を上回る大幅な増収・増益となり、売上高は初めて1,000億円を超え過去最高額を達成し、営業利益・経常利益・当期純利益全てにおいて過去最高益を更新いたしました。

分譲住宅事業において和歌山市の大型マンションの完成引渡しがあったため、大幅な増益となりました。土地有効活用事業において個人投資家向け一棟賃貸アパートが好調に推移し、賃貸物件の引渡しに伴い管理物件が増加したこと、中古住宅アセット事業による中古賃貸物件の増加により、賃貸及び管理事業においても売上高・利益面ともに前連結会計年度を上回る結果となりました。

ROEの推移(平成23年3月期～平成30年3月期)



連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円 百万円未満切捨)

	前連結会計年度 自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日	当連結会計年度 自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日
4 営業活動による キャッシュ・フロー	△ 3,123	△ 10,606
5 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 5,977	△ 7,928
6 財務活動による キャッシュ・フロー	12,650	16,749
現金及び現金同等物の増減額	3,549	△ 1,785
現金及び現金同等物の期首残高	8,721	12,271
現金及び現金同等物の期末残高	12,271	10,486

Point 4

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益の計上による資金の増加はあったものの、たな卸資産の増加や前受金などのその他債務の減少及び法人税等の支払いによる資金の減少により、10,606百万円の支出となりました。

Point 5

投資活動によるキャッシュ・フロー

中古住宅アセット事業及び自社シニア事業に係る物件の取得による有形固定資産の増加を反映し、投資活動によるキャッシュ・フローは7,928百万円の支出となりました。

Point 6

財務活動によるキャッシュ・フロー

事業用地の積極取得による短期借入金・長期借入金の増加を反映して、財務活動によるキャッシュ・フローは16,749百万円の収入となりました。

トピックス：「健康経営銘柄2018」に選定されました

経済産業省・東京証券取引所による「健康経営銘柄2018」に選定されました 「健康経営銘柄2016」に続き2度目の選定

当社は、平成30年2月20日付で経済産業省が東京証券取引所と共同で選定を行なう「健康経営銘柄2018」に選定されました。「健康経営銘柄」とは、東京証券取引所の上場企業の中から、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を「健康経営」に優れた企業として選定されるもので、長期的な視点で企業価値の向上を重視する投資家にとって魅力ある企業として紹介することを通じ、企業による「健康経営」の取り組みを促進することを目指すものです。

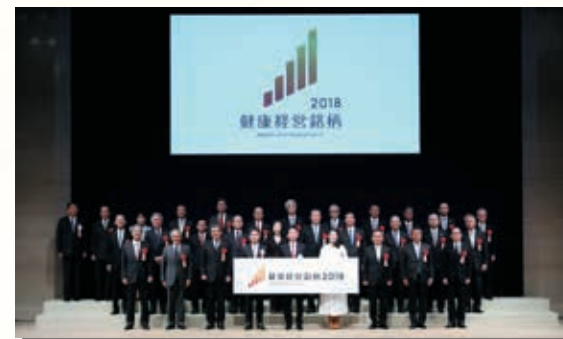
選定方法は33業種毎1社選定され最大33社となりますが、該当企業がない場合、その業種からは非選定となります。今年は約3,500社中、26業種26企業が選定されました。



※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。



経済産業省の大串政務官とプレゼンターの
澤穂希さんと宮脇宣綱代表取締役社長（中央）



平成30年2月20日 発表会（有楽町朝日ホールにて）

「健康経営銘柄2018」選定企業一覧

住友林業	ベネフィット・ワン	味の素	ワコールホールディングス
花王	塩野義製薬	テルモ	コニカミノルタ
バンドー化学	TOTO	JFEホールディングス	フジクラ
リンナイ	ダイフク	デンソー	凸版印刷
キャノンマーケティングジャパン	丸井グループ	みずほフィナンシャルグループ	リコーリース
大和証券グループ本社	東京海上ホールディングス	フジ住宅	東京急行電鉄
ANAホールディングス	SCSK		

トピックス：「おうち館 本店」をオープンしました

平成30年4月28日（土）に、「おうち館」と「夢の住宅館」が併設された総合住宅展示施設である「おうち館 本店」を開設いたしました。

分譲住宅事業部 本社営業部エリアに点在している複数の展示施設を1カ所に集約することで家探し（中古住宅）、家づくり（新築住宅）を一貫して体感できる住まいの総合ショールームとして、より一層のお客様へのサービス向上を図ると共に点在している事業所をまとめることでお客様の利便性向上を図ります。

なお、最上階には大ホールを設け、株主総会を開催する会場として活用いたします。



おうち館 本店 外観

1F おうち館物件展示コーナー

常時1,000件を超える中古住宅・新築住宅の物件情報が一度に見ることができ、ラクに楽しく家探しができる施設です。



カフェコーナー

焼きたてパン、ドリンクが無料サービスです。併設したパン工房で焼き上げたパンをご賞味ください。



2F 夢の住宅館

40メーカー409アイテム729カラーバリエーションの住宅設備機器を展示。家づくりのすべてが体感できる住まいの総合ショールームです。



株主アンケートのご報告

第45期第2四半期（中間）株主通信でお願いいたしましたアンケートでは、平成29年9月30日現在の単元株主数7,983名のうち1,029名の株主様よりご回答をいただきました。（回収率12.9%）ご多忙の中、貴重なご意見を多数いただき、お礼申し上げます。

アンケートのお願い

お手数ではありますが、下記の質問にお答えいただき、平成29年12月31日までにご返送ください。

① 当社に関する情報はどこで入手されていますか？
 株主通信 会社説明書 ホームページ 証券会社 インターネット 証券会社の営業員 その他

② 今後どのような情報提供手段をご期待されますか？
 紙媒体の発行・充実 ホームページの充実 モバイル端末での充実 株主・投資家向けセミナーの開催 個別の株主さまとの直接対話 その他

③ 今後どのような情報をより詳しくお知りになりたいですか？
 経営方針・業績 株主還元策 株主の意見や質問への対応 その他

その他、ご意見やご感想がございましたら、ご自由にお書きください。

株主通信 第45期第2四半期（中間）11頁の雑誌「致知」平成29年5月号の抜粋の記事を読ませていただいて、今井会長の人柄や業績をよく知っていると思っただけ私ども改めて感銘を受けました。出身や学歴にとらわれず人物と実力本位の評価が今のフジ株主をフジ株主たらしめているのだと思います。このような人材活用を今後とも継続され社運の発展を祈りますこと心から祈っています。

株主通信 第45期第2四半期（中間）11頁の雑誌「致知」平成29年5月号の抜粋の記事を読ませていただいて、今井会長の人柄や業績をよく知っていると思っただけ私ども改めて感銘を受けました。出身や学歴にとらわれず人物と実力本位の評価が今のフジ株主をフジ株主たらしめているのだと思います。このような人材活用を今後とも継続され社運の発展を祈りますこと心から祈っています。

（大阪府 男性の方）

フジ住宅の株主となり、もう10年以上となりますが、業績も配当も着実に増加し、安心して長期保有できる会社と評価しています。今日の株主通信で「高住」の全国供給棟数ランキングにおいて2位と知り、今後の収益基盤となるものと思います。今後とも御社が堅実に発展する会社と信じております。

（東京都 男性の方）

パンを焼いて、配って
 おられるのを知って、
 (ふっ)にあたたかい気持ちになりました。

（広島県 女性の方）

読み易い紙面で、内容も充実していて
 楽しく拝読しています。
 500株からの優待充実は大変良いこと
 と思います。

（福島県 女性の方）

フジ住宅さんの株主通信は他社にほのめい親切で
 わかりやすい内容です
 それに量産アルミのCMいいですね上品で
 ワンランク上です。
 時期を見て増資したいと思っております。
 「愛されるフジ住宅」さん 日本一（誇りましょ）

（大阪府 女性の方）

アンケートにてたくさんのコメントをいただきありがとうございました。
お寄せいただいたご意見の一部をご紹介します。

このたびの株主総会でサ高住の運営ランクが2位となっていることも初めて知りました。
さらに拡大していくことで収益だけでなく社会インフラとして貢献していける事業の力で強いですね。
岸和田本社前での朝の清掃活動もよく目にします。寒い季節で大変ですがまわりの人たちはしっかりと見ていることと思います。

(大阪府 女性の方)

どんな業界でも技術はキャッチアップされます。いずれ、ただし、御社が「燃やしてパンを焼きたい」という「思い」をキャッチアップすることは難しいと思います。御社の強みであり、多社との差別化にもなる「思い」を大切にしてほしいと思います。

(埼玉県 男性の方)

フジ住宅(株)とは、ある銀行の紹介で出会いました。早いもので10年以上は経っていると思います。社長にはお会いしていませんが、社員がたばこをたむ社長の信念を強く持っておられ、いつも感じしております。複雑な現代において初心を失わぬ事は素晴らしい時代になっておりますが、株主連名を拜見しても皆様の努力が表れていると思います。株主としても嬉しいです。

(大阪府 女性の方)

御社の若手技術者の教育に感心しています。
住宅購入者へのいつも変らぬ暖かい支援に感心しています。
フジ住宅様の将来を楽しみにしております。

(埼玉県 男性の方)

御社の、いわば昔ながらの経営方針に、共感しています。昨今のドライというか割り切ったような方針より縁を大切にすることの方針を地道に実践する経営を応援しています。

(大阪府 男性の方)

「まず社員が幸せになりお客様に幸せを提供する」全く同感です。
安全、安心、信用第一でこれからも進んで下さい。
今後とも応援しています。

(広島県 男性の方)



今井 光郎

創業者であり現会長の今井光郎の生い立ちやバックボーン、創業の理由、お客様、社員に対する想い等々をまとめた「家族からはじまる物語」の前編です。お読みいただき、当社へのご理解を深めていただければ幸いです。

の長兄が結核にかかってしまったのです。その頃、結核といえは大病でした。多額の入院費用がかかるだけでなく、家計を支えていた兄が倒れたことで、代わって私が家族の生活を背負うことになりました。一番下の妹はまだ高校生。なんとしても卒業させなくてはなりません。

就職した不動産会社は入社3ヶ月目までは固定給、その後歩合給となる予定でした。私はまだ入社して3週間たらず。にもかかわらず、営業会議の席上、すぐに営業の第一線に出してもらえよう願ったのです。私にはとにかくお金が必要でした。

内気な今井に営業は向かないよ。友人からはそう言われました。正直、私自身もそう思っていました。悩む暇などありません。私は人の倍働くを決めました。帰宅は深夜12時過ぎ。休日もとらず、まさに寝食を忘れて仕事に打ち込みました。そして気づけば、営業に自信のなかった私が、常にトップセールスをあげ続けていました。

もちろん、これは私ひとりの力ではありません。夜更けまでチラシを作ってくれた妻。彼女が後に笑いながら、「生活が苦しいとき、こっそり嫁入り道具の着物を質に入れた」と話してくれたときは、ほんとうに涙がこぼれそうでした。

家族のためだから、がんばれた。家族がいたから、がんばれた。私はもともと平凡な人間です。ましてや会社を興すなど、思いもよらなかつた。けれど、家族という存在があったからこそ、私はここまで歩いてこれました。思えば、フジ住宅という種をまいたのは、私ではなく、私の家族だったのかもしれない。

家は、家族をはぐくむ揺りかごなんだ。

昭和48年1月、私はフジ住宅を創業しました。不動産会社の営業マンとして、たくさんのお客様に家をお売りして、仕事には大きな自信がつきました。けれど、その自信がフジ住宅を生んだわけではありません。

フジ住宅を生んだのは、悔しさです。当時の住宅業界は品質責任についての意識が非常に低く、販売後にトラブルが発生しても、なかなか無償修理を受け付けてくれませんでした。しかし、私には売った者としての責任があります。

1〜2万円程度の修理代であれば、自分の給料から出しました。ただ、それが何十万円もの金額となつては、とても払うことはできません。それは結局、私を信頼して下さったお客様への裏切りです。その悔しさこそが、私の創業の原点でした。

家とは、家族をはぐくむ揺りかごなのだと思います。安心して暮らせる家があるからこそ、本気でケンカもできます。腹の底から笑い合えます。そうやって、家族がだんだん家族になっていく。それがほんとうの家ではないでしょうか。

家族をはぐくむ家を届けたくて、私は会社をつくりました。それがフジ住宅です。

くつづく



当社ホームページ株主・投資家情報でもご覧いただけます。
(<https://www.fuji-jutaku.co.jp/ir/>)

※「家族からはじまる物語」は、新卒採用の会社説明会において、学生の皆さんにご覧いただき、会社、創業者今井について理解を深めていただくために平成20年に作成したものです。

家族からはじまる物語（前編）

会社が一冊の本であり、物語であるなら、フジ住宅の1ページ目には、家族の風景がぎざまれています。

その木は、家族という種から芽吹きました。

フジ住宅代表の今井光郎です。創業当時、わずか数名の小さな芽でしかなかった私たちも、いつしか一千名近くの方々が働く大きな木へと育ちました。いま、その木をあらためて見上げるとき、思うのです。じつはフジ住宅の種とはずっと昔にまかれ、土の中で長い間その芽吹きを待っていたのではないかと。

これからフジ住宅のはじまりについてお話をします。それにはまず、私自身のお話からはじめる必要があるようです。ほんの少しだけ、昔話におつき合ってください。

「おかん、泣かんといて」

終戦の直後（昭和20年12月30日）、私は大阪で6人兄弟の4番目として生まれました。もともとは裕福な家だったそうですが、戦争で財産のすべてをなくしました。戦後は仕事もなく、父は定職につけない。そんな状態ですから、家にはいつもお金がありませんでした。

ある夜、こんなことがありました。私がまだ5歳のとき、眠っていると隣の部屋から話し声が聞こえてきます。目をこすって耳をそばだてると、母のすすり泣きでした。家族が食べていけないので、中学3年生だった長兄に学校を辞めて働きに出てほしいと懇願していたのです。

兄は結局、中学を辞めて鉄工所に住み込みで働きはじめました。月1回の休みになると給料を全部家に持ち帰り、母には巻き寿司を、弟の私たちには駄菓子を買ってきてくれました。そんなふうでしたから、上の兄妹たちは皆、高校には進学できませんでした。

私自身も家の手伝いが日課です。学校が終わると、八百屋をはじめた次兄のもとに駆けつけて野菜が山と積まれたりヤカーを押す。そんな子ども時代でした。

「アニキ、代わりにおれがやる」

貧しさから抜け出したい。中学時代はその思いから、一流高校、一流大学に行き、一流企業に入ることが夢でした。幸いにも高校進学は許されましたが、通った先は工業高校。卒業後、すぐに就職することが絶対条件でした。

高校を出たあとは繊維会社の設計や航空管制官などの仕事を経験しましたが、転職となったのは24歳のときです。当時、私は結婚もして、ある不動産会社に就職しました。そしてこれと時を同じくして、実家

お知らせ

株主優待制度

対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された500株以上保有の株主様を対象とします。

株主優待の内容

次のとおり、保有株式数に応じ、優待品を贈呈いたします。

保有株式数	優待の内容
500株以上 1,000株未満	クオ・カード 1,000円分
1,000株以上 5,000株未満	JCBギフトカード 3,000円分
5,000株以上10,000株未満	JCBギフトカード 4,000円分
10,000株以上	JCBギフトカード 5,000円分

贈呈の時期

定時株主総会終了後の6月下旬の発送となります。

IRメール配信サービスのお知らせ(登録無料)

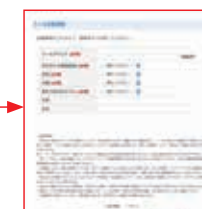
当社では、株主、投資家の皆様を対象にしたIR情報メール配信サービスを行なっています。最新の開示情報やホームページの更新などのIR情報を、ご登録いただいたメールアドレスにお知らせしていますので、是非ともご登録いただきますようお願い申し上げます。

【メール配信サービス 登録方法】

当社ホームページ (<https://www.fuji-jutaku.co.jp/>) よりご登録いただけます。



ここで必要事項を入力の上ご登録ください。当社から最新情報を配信いたします。



最近のIR活動



決算説明会風景

日時	内容	場所	主催者
平成30年 3月17日(土)	個人投資家向け会社説明会	東京	インベストメントブリッジ
平成30年 5月 7日(月)	個人投資家・証券アナリスト向け決算説明会	大阪	日本証券アナリスト協会
平成30年 5月 9日(水)	金融機関・証券アナリスト向け決算説明会	大阪	当社
平成30年 5月11日(金)	機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会	東京	日本証券アナリスト協会
平成30年 7月28日(土)	個人投資家向け会社説明会	東京	インベストメントブリッジ
平成30年11月 上旬予定	個人投資家・金融機関・証券アナリスト向け決算説明会	大阪	日本証券アナリスト協会
平成30年11月 上旬予定	機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会	東京	日本証券アナリスト協会
平成31年 3月23日(土)	個人投資家向け会社説明会	名古屋	日本経済新聞社

※今回は、社内紹介リレーをお休みにしております。

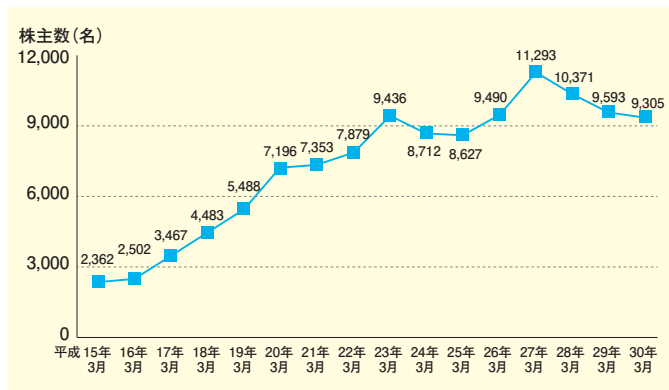
株式の状況 (平成30年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 105,000,000株
- 発行済株式の総数 36,849,912株
(内、自己株式1,063,258株)
- 株主数 9,305名
- 大株主

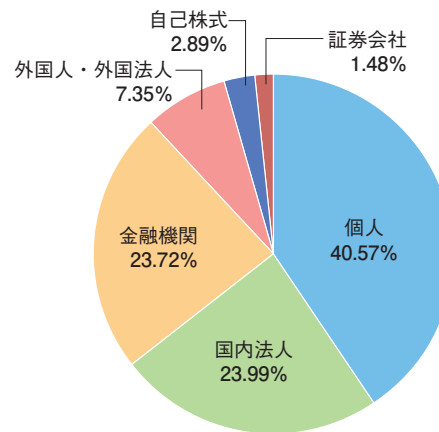
株主名	持株数	持株比率
一般社団法人今井光郎文化道徳歴史教育研究会	5,283千株	14.76%
一般社団法人今井光郎幼児教育会	2,680千株	7.49%
フジ住宅取引先持株会	2,102千株	5.88%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,504千株	4.20%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,320千株	3.69%
今井光郎	1,072千株	3.00%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・株式会社紀陽銀行口)	1,012千株	2.83%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託・株式会社池田泉州銀行口)	681千株	1.90%
フジ住宅従業員持株会	635千株	1.78%
株式会社紀陽銀行	585千株	1.64%
合計	16,878千株	47.16%

(注) 上記のほか、自己株式1,063千株があります。
(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

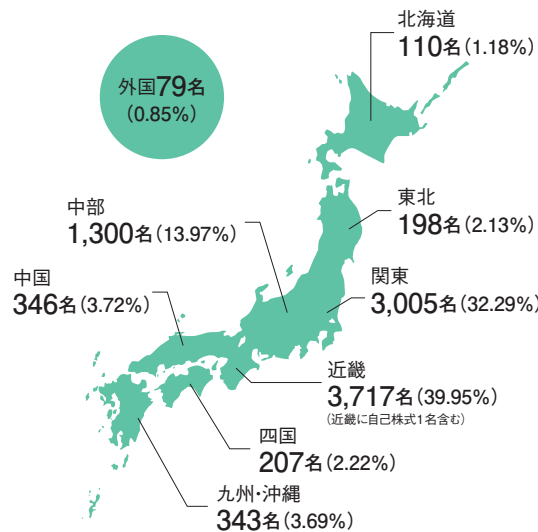
● 株主数の推移 (平成15年3月～平成30年3月)



● 所有者別株式分布状況



● 地域別株主分布状況



会社概要 (平成30年3月31日現在)

社名 フジ住宅株式会社
 英文商号 FUJI CORPORATION LIMITED
 設立 昭和49年4月19日
 代表者 宮脇宣綱
 資本金 48億7,206万円
 従業員数 1,150名 (パート社員を含む) (連結)
 事業内容 分譲住宅事業
 住宅流通事業
 土地有効活用事業
 賃貸及び管理事業
 注文住宅事業

関連会社 フジ・アメニティサービス株式会社
 主要取引銀行 三井住友銀行、池田泉州銀行、紀陽銀行、
 りそな銀行、関西アーバン銀行、みなと銀行、
 日本政策投資銀行、京都銀行、あおぞら銀行、
 近畿大阪銀行、三井住友信託銀行、南都銀行、
 北國銀行、三菱UFJ銀行

役員 (平成30年6月20日時点)
 代表取締役会長 今井光郎
 人財開発室担当 宮脇宣綱
 代表取締役社長 山田光次郎
 専務取締役 松山陽一
 事業企画本部長・大阪支社社長 石本賢一
 常務取締役 白樫浩之
 土地有効活用事業部長 岩井伸太郎
 取締役 中村慶子
 分譲住宅事業部営業部長 池田宏
 社外取締役 森本隆
 社外取締役 西田宏輔
 執行役員 冠野雅之
 土地有効活用事業部第2営業部長 高谷晋介
 執行役員 森本隆
 土地有効活用事業部第1営業部長 原戸稲男
 執行役員 西田宏輔
 建設事業本部部长 冠野雅之
 常勤監査役 高谷晋介
 社外監査役 原戸稲男
 社外監査役 原戸稲男
 会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告の方法	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
上場証券取引所	電子公告による < http://www.fuji-jutaku.co.jp/koukoku/top.html > 東京証券取引所 市場第一部
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 [平日 9:00~17:00]
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届け及びご照会先について】

証券会社等に口座をお持ちの株主様 ⇒ 株主様の口座のある証券会社等

証券会社等に口座をお持ちでない株主様(特別口座の株主様※) ⇒ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部(上記電話照会先)

※株券電子化(平成21年1月5日実施)前に証券保管振替機構(ほふり)をご利用されておらず、その後も証券会社等に口座をお持ちでない株主様の株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設した特別口座で管理されています。



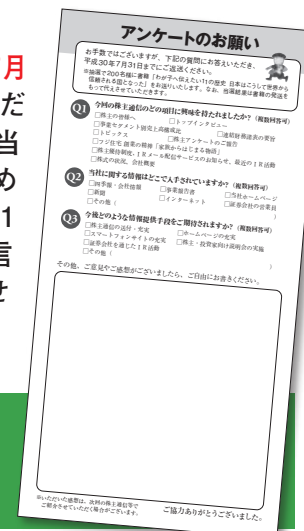
フジ住宅株式会社

〒596-8588 大阪府岸和田市土生町1丁目4番23号
Tel.072-437-9010 Fax.072-498-1004

アンケートプレゼントのお知らせ

創業45周年を記念して、平成30年7月31日までにアンケートをご返送いただいた方の中から抽選で200名様に、当社創業者 今井光郎(現会長)が薦める一冊の書籍「わが子へ伝えたい11の歴史 日本はこうして世界から信頼される国となった」をお送りさせていただきます。

当社へのご意見・ご感想等
お待ちしております!



佐藤芳直氏著
「わが子へ伝えたい11の歴史
日本はこうして世界から
信頼される国となった」

先祖が築き上げてくれた歴史から私たちは何を学び、どのようなかたちで次の世代へ語り継いでいけばいいのか。教科書では詳しく教えられる11の歴史を通して、私たちが誇るべき先祖の生き方を教示してくれる一冊です。私たちの先祖が、どれだけの思いと苦勞の果てに、世界から信頼され、憧れられる「今」の日本をつかって手渡してくれたのかを知ることで、「日本人としての自信と誇り」と「感謝の気持ち」がわいてきます。

